

事務事業名		固定資産税・都市計画税賦課事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	資産税課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	土地家屋係	担当課長名	櫻井 彰	
	施策	2 持続可能な財政運営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 市税の収納率の維持・向上					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2935	一般	2	2	2	固定資産税・都市計画税賦課事務					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和25年度～ 年度		根拠法令等	地方税法、佐野市税条例 固定資産評価基準		任意的事業・義務的事業		義務的事業	
							実施方法		一部委託		
							事業分類		賦課・収納事務		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
賦課期日(1月1日)における固定資産(土地、家屋、償却資産)に対し、固定資産評価基準に基づいて適正に評価を行い、固定資産を所有している方に固定資産税・都市計画税を賦課する。	地方税法及び固定資産評価基準に基づいて評価決定し、固定資産税・都市計画税を課税した。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	納税義務者数	人	51,375	51,634	51,634		

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市内の土地、家屋、償却資産	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	土地総筆数	筆	332,274	334,094	334,094		
	家屋総棟数	棟	83,625	83,740	83,740		
	償却資産納税義務者数	人	2,863	2,885	2,885		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

市内の土地・家屋・償却資産を正確に把握し、固定資産税・都市計画税を適正に賦課する。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	固定資産税調定額(現年分)	千円	7,809,317	7,812,162	7,432,337		
	都市計画税調定額(現年分)	千円	1,187,282	1,183,726	1,124,633		
	交付金調定額	千円	15,408	15,787	15,892		

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

十分に歳入が確保されている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	収納率(現年度課税分)	%	98.7	98.9	98.5	98.5	98.5

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	111	110	111					
	一般財源	千円	37,530	47,826	44,556					
	事業費計(A)	千円	37,641	47,936	44,667	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償費	1	報償費	3	報償費	4		
			需用費	529	需用費	603	需用費	671		
役務費			3,765	役務費	3,898	役務費	4,136			
委託料			29,135	委託料	39,561	委託料	35,354			
使用料及び賃借料			4,211	使用料及び賃借料	3,871	使用料及び賃借料	4,502			
人件費	人	17	17	17						
のべ業務時間	時間	34,550	36,000	34,550						
人件費計(B)	千円	134,434	141,876	136,162	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	172,075	189,812	180,829	0	0				

事務事業名	固定資産税・都市計画税賦課事務	担当部	総合政策部	担当課	資産税課	担当係	土地家屋係
-------	-----------------	-----	-------	-----	------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	地方税法施行(昭和25年)により固定資産税賦課事務開始
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	税制改正が毎年行われ、固定資産税・都市計画税の算出方法等も複雑化している。税制改正により、さまざまな特例措置が創設されている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	税額計算の仕組みが複雑なため、課税内容や税額の計算に関する問い合わせが多い。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市税収入の約5割を占める固定資産税・都市計画税を適正に賦課することは、歳入の確保に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市が行政サービスを提供するための自主財源を確保するため、地方税法及び市税条例に基づき行っている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	地方税法及び市税条例に基づき行うものであり、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	地方税法及び市税条例に基づき行うものであり、現状を維持する。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	必要最小限の人員及び経費で行っており、これ以上の削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	地方税法及び市税条例に基づき行うものであり、受益者負担はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	法令に基づく事務のため、休止・廃止はない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			